

ねむろトピックス

ほういん保育所のおともだち

夢・ままきくなった瞬間



かく 康介くん(4才)
“ダンプカーの運転手”
になりたい!

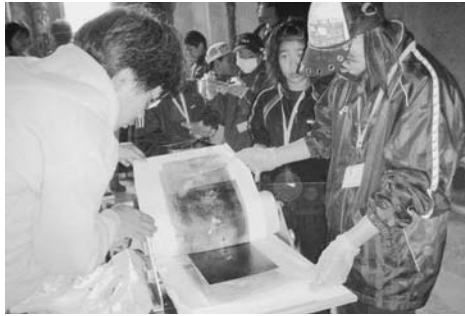


しろた 朋香ちゃん(5才)
“ケーキ屋さん”になり
たい!



なりた たかや 隆哉くん(5才)
“パイロット”になりたい!

DREAM



8月1日から5日、旧落石無線局(池田良二スタジオ)で「落石計画」が開催され、3日のワークショップでは、地域の子どもたちなどが、未来のまちなみや石膏による立体銅版画を作成しました。

8月18日、林内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)が来根し、納沙布岬から北方領土を視察しました。北方四島交流センターでは、関係団体等との懇談を行いました。



8月24日、「第27回北方領土ノックアウトマラソン大会」が開催されました。505人の参加者が健脚を競い、マラソンを通じ領土問題について理解と関心を深めました。

図書館

〈静かな憩いのおときを あなたの図書館で〉

“子育て支援”の一助に、「乳幼児向け絵本」のご紹介!

子育ての中で、親子の温かいコミュニケーションの一つに「絵本の読み聞かせ」があります。小さいお子さんをお持ちのご家庭に向けて、3冊の絵本をご紹介しますので、ぜひ絵本選びの参考にお役立てください。

◆「たまごのあかちゃん」

かんざわとしこ/ぶん やぎゅうげんいちろう/え 福音館書店
ページをめくると、たまごからにわたりの赤ちゃん、カメやペンギンの赤ちゃんが「こんにちは」「顔をだし、次々と生まれます。」

それぞれの動物の鳴き声に合わせて、あてこしながら読むと、より一層楽しめますよ。



◇「うまれるよ うまれるよ」

かさいまり/え うしろよしあき/ぶん アリス館
きょうりゅうのたまごが「びきっ」「びきっ」「びきりびきり」「ばきっ」と割れ、中から「ひきゅっ」ときょうりゅうの赤ちゃんがうまれる瞬間は、「いのち」のあたたかさを伝えてくれ、子どもたちそして、大人をも笑顔にします。誰もが、誕生の瞬間に喜びを感じる一冊です。



◆「はくしゅ ばちばち」

中川ひろたか/文 村上康成/絵 ひかりのくに
ねこさんやぞうさんが、歌をうたったり、さか立ちしたり、一発芸を披露します。それを見ているりちゃん、はくしゅーばちばちと、とっても楽しそう! 子どもといっしょに声を出したり、拍手しながら読むと、楽しく、とても嬉しくなる一冊です。



【絵本は、お子さんにとって心の栄養です】

絵本を介して、子どもと大人が同じ時間を共有し、心あたたまるふれあいと、優しいひとときを過ごすことで、子どもにとっては「豊かな心を育む成長の機会」となり、大人には、「心安らぐリフレッシュの機会」となります。お子さんといっしょに「絵本」を楽しむ気持ちを大切にして、ゆとりのある素敵な時間を過ごしましょう。

*図書館では、乳幼児期の早い段階から、絵本を身近に感じ、慣れ親しんでもらう環境づくりの一環として、保健課の乳幼児健康診査「4カ月児」の会場にて、絵本リスト・パンフレットを配布し、あわせて掲載図書をご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

司書 神内 舞衣子